

聖
天

淫
墮



魔族と呼ばれる
悪しき存在が蔓延り
始めた人間界――

この事態に天界は
一人の天使を
人間界へと派遣した

やりました
菜穂さん！
私勝てました！

菜穂さんが
応援してくれた
おかげです！

あっ！
そうだ…

嬉しい時は
ピース…
でしたよね！

ブイッ



いやー未だに信じられないわ

まさか転校生のエルが天使だなんて！

クラスのみんなが知ったら驚くだろうな

彼女の名はティアリエル

ティアリエルは人間界で知り合った菜穂という少女と友情を育みながら魔族と戦っていた

冗談よ冗談

たはは…

その知られちゃいけない正体を明かしてまで私を魔族から助けてくれた命の恩人を裏切ったりしないって！

えへへ…あの時は後先考えずに変身しちゃったので菜穂さんがやさしい人で助かりました…

だっだめですよ！天使の正体は秘密なので…！

そうだ今日はエルがまだ行ったことないゲーセンって場所に案内したげる！

エル絶対驚くよ

ほんとですか！私行ってみたいです！

いいよ

エルが知らないこともっといっぱい教えてあげる！

エルと過ごす毎日がすごく楽しいんだ私！

ありがとうございます！私も…私も菜穂さんと知り合えて毎日がとても楽しいです！

エルというあだ名？も付けてもらって…

私菜穂さんが好き！大好きです！

ちよっ…好きってそんな連呼しないで恥ずかしいから！

えっ？好きって言っちゃダメなんですか！？

いやそういう訳じゃ…

素敵ねえ♡天使と人間…種族を超えた二人の友情♡

!?



でもそんな
下等種族じゃなくて
私と仲良くして
くれないかしら♡

悪魔
!?

えっ…何
この人…?

この方は
危険です!

菜穂さん下がって!



あ…あなたは
悪魔ですね!?

魔族の中でも
特に強力な種族
と呼ばれる…

そうよ♡
悪魔に会うのは
初めてかしら♡



私の名前は
デフォロス♡
覚えて頂戴ね♡

そんなに警戒しないで♡
私はあなたに会いに
来たのよ天使ちゃん♡



人間界にとっても可愛い
天使がいるって聞いて
気になったから最近
観察してたんだけど…

性格から仕草まで
何もかも私好み♡
あ♡もちろん顔も
可愛くて大好き♡

だからあ…私のペットに
なってほしいの♡
その人間と慣れあうより
もっとういこと教えて
あげちゃうわよ?

お断りします!
悪魔は凶悪な存在…
支配に下る訳には
いきません!

それに菜穂さんの
ことを悪く言うとは
許しませんよ!



ぞくぞく

ぞくぞく

脳内に気持ちいいのが
どんどん溢れてくるっ♡

ああああ

こんな感覚知らないっ♡

キーン



ああっ♡
だめえっ♡

ぐぼ

はっ

はっ

ぐぼ

ぐぼ

はっ

はっ

はっ

止めてくっださいっ♡
頭あっ♡おかしくっ♡
おかしくなるううっ♡

止めないわよっ♡
もうっとおかしく
してあげる♡

その可愛らしい
喘ぎ声をもっと
聞かせて頂戴♡



ひいっ!?

何コレっ♡

何か来るっ♡

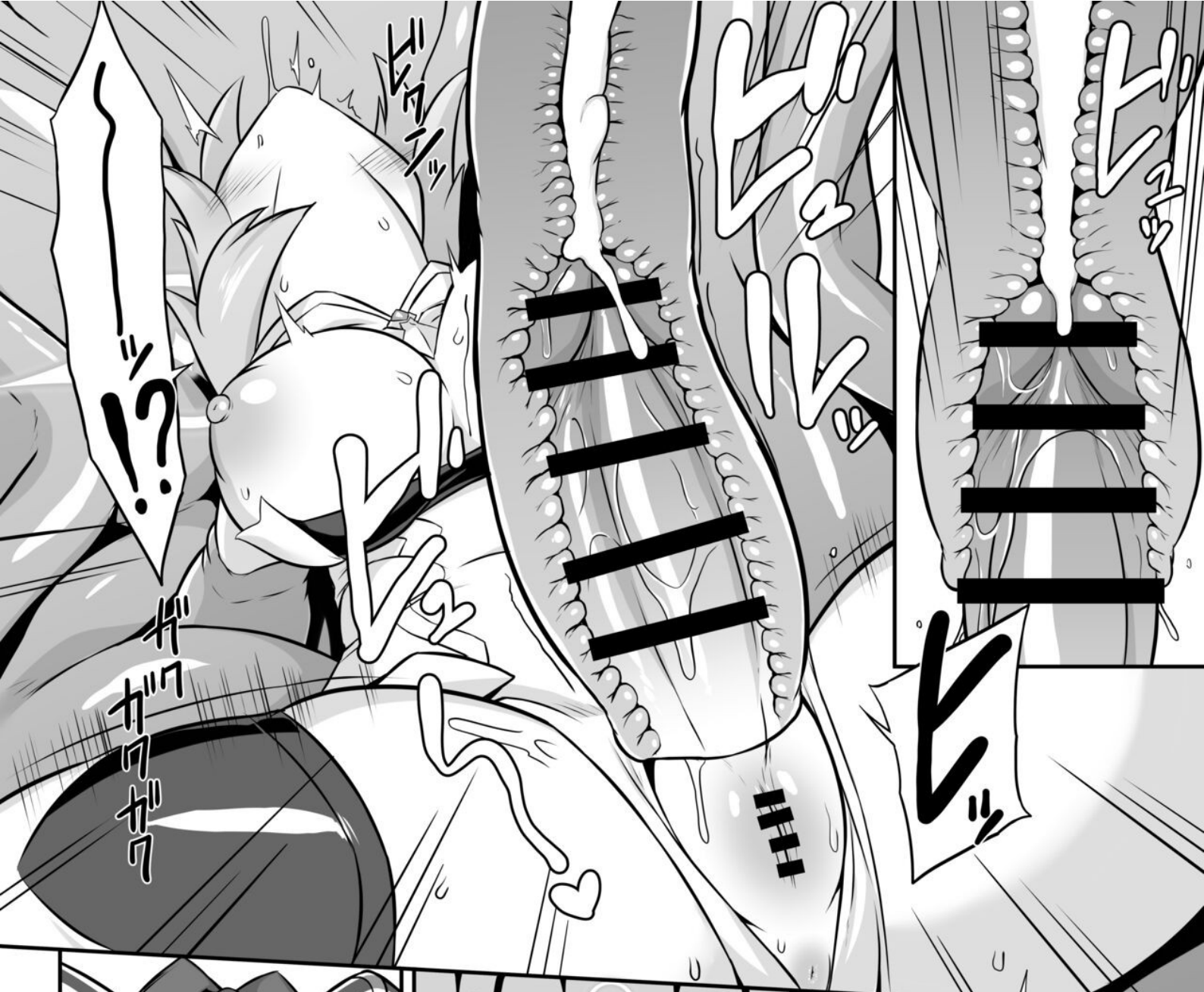
何かが身体の内側から
込み上がってくる…!!

あらあもう
イキそうなの?

いいわ♡
イっちゃいなさい♡
もっと気持ちよくて
幸せになれるわよ♡

いっ…イっ!!
なに!? 一体何が
起こるんですか!?

ぐぼ



ふふ…余韻に
浸ってる場合じゃ
ないわよ♡

射精中毒になるまで
もつと搾り取って
あげちゃうんだから♡



頭の中が幸福感で
満ちてくる…♡

気持ちいいでしょう？
それが射精っていうの♡

精通おめでと♡
素敵なイキっぷりよ♡



はっ♡

おちんちんから
何か出た瞬間に
気持ちいいのが
全身に広がって…

なっ♡
なにっ♡これえ♡はっ♡

その後もティアリエルは
強制搾精し続けられ：

あッ

また
出ちゃう♡

ズー

ズー

そう…じゃあ
言うまでもっと
しごいてあげる♡

ひし

ダメっ♡
やめて
ください♡

おちんぽ今いった
ばかりで今とても
敏感なんです♡

ズー

違うでしょ♡
射精した時は
イクって言うの♡

くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ

いやあッ

やめて
ください♡

いやあああッ♡
ちんぽから精液
どぴゅどぴゅッ♡

イクッ♡
イクッ♡
イクッ♡

はいよく
言えました♡

じゃあこのまま
もうっとたくさん
イかせてあげる♡

デフォロスの手によって
射精による快楽を脳と
身体に刻まれていった

さうてそろそろ
食べ頃かしら…♡

いやっ…
近付かないで
くださいっ！

逃げ場なんて
ないわよぉ♡

エルちゃんはこの
私の屋敷で一生
飼われ続けるの♡

私はあなたに
飼われるつもり
なんてっ…

こんなにおちんぽ
バキバキのビンビンに
勃起させちゃって♡

今すぐ射精したいって
震えてアピールしてる
可愛い天使ちゃんぽ…

今から私のまんこで
たぐっぷり搾り取って
身も心も堕としてあげる♡

本当は何されるのか
期待してわくわく
しているんでしょ
この変態天使♡

逃げ場が無くても
抵抗しないとっ
いけないのにつ…

どうして…？
興奮して悪魔の
身体から目が
離せないっ…

ちっ
ちが…

はっ♡

はっ♡

ズパパカ

天使ちゃんぽ
悪魔のまんこに
ごあんなくいい♡

ほくら挿入って
いくわよ♡

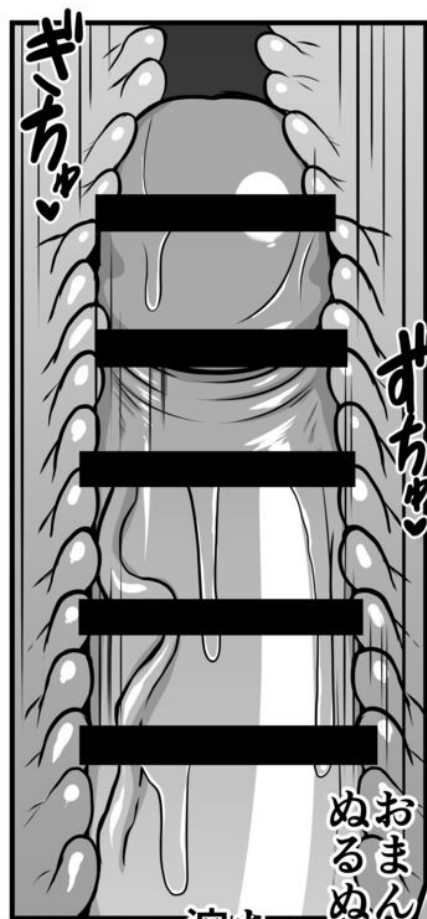
ああ♡

それじゃあ
早速う…

駄目ですっ！
天使と悪魔が
交わるだなん…
ッ!?

ヌチュ…

ああ♡



ギンチャ♡

すぢゅ♡

いいっ♡
腰動いちゃうっ♡

おまんこの中っ♡
ぬるぬるで暖かい♡

ちんぽっ♡おちんぽが
溶けちゃううっ♡♡♡

ズチュ

ズチュ

ズチュ

やめ♡

おぢ♡

私の膣内
えぐってるう♡

あんっ♡
エルちゃん
ちんぽっ♡

ズチュ

おほ♡

ああ♡



気持ちいいでしょ
私のおまんこ♡

我慢しないで
いいのよ♡

もっと喘いで
声を聴かせて♡

はぁ
はぁ
はぁ

あひゃ
あひゃ

はぁ
はぁ
はぁ

セックスでお互いが
気持ちよくなってる
だけじゃない♡

気持ちいいことは
いいことでしょうか？

だっ！駄目！
これは悪魔の罠！

私はこの素晴らしい
快楽をエルちゃんに
教えてあげてるだけ
じゃないのよ♡

囁きにのせられて
この快楽に
呑まれる訳にはっ…

…っ！

はっ

はっ

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

ぬが
ぬが

ぬが
ぬが

だめっ♡

だめです
こんなっ…

あらあ♡
どうしてダメなの？





性欲が溢れて
止まらないんですよ♡

フフ…もって
味わいたいわね♡
思ってるわね♡

ドキッ

!!



やだっ♡
すっごい♡

こんなに出したのに
エルちゃんのちんぽ
まだまだ元気ね♡

びびっ♡
びびっ♡
びびっ♡

ミド

んひっ♡



ちがつ
私は…

隠さなくて
いいのよ♡

ほら今度は
エルちゃんが
動いて頂戴♡

えっ…!?

グイッ

自分で好きなように
動いて犯すのも
とろっても
気持ちいいのよ♡



私はエルちゃんに
気持ちよくなつて
ほしいだけ♡

その立派なおちんぽで
私のおまんこばこばこ
ハメてほしいなあ♡

だっ…
ダメ…

はっ♡
はっ♡
はっ♡

私の意志で悪魔と
交わるなんてそんな…



ダメなのにつ♡

いいわっ♡
上手よ♡

その調子っ♡

快樂への欲求に
抗えないっ♡♡

エルちゃんの
ちんぽっ♡

奥まで
届いてるっ♡

そこっ♡いいわっ♡
気持ちいいわっ♡♡



おまんこ犯すの
気持ちいいっ♡



おまんこ突く度に
ちんぽから快感が
脳に響いてくるっ♡

気持ちいいっ♡
不思議な感情が
湧き上がってくる♡

その後ティアリエルは
徹底的にデフォロスに
搾り取られ続け

今まで体感したことのない
快楽の波に抗うことが
できず判断力が鈍り

ティアリエルの性欲と
快楽への依存度は
日々増大していった…

きもちいいっ♡
おまんこに
中出しっ♡

おおおお〜
ブルブル

ブルブル
ブルブル
ブルブル



数週間後――

フフ…すっかり
性欲に支配された
変態になったわね♡

天使もここまで
乱れるなんて
知らなかったわ♡

ほら今日も
たつぷりと
絞ってあげる♡

てっ
天使は悪魔に
屈しませんっ

あれだけ欲に
負けておいて
よく言うわあ♡

そんなにちんぽ
勃起させて…
今すぐセックス
したいんでしょ？

ちんぽっ♡ちんぽの
疼きが止まらないっ♡

びゅーびゅー射精したいっ♡
おまんこ犯しまくって
気持ちよなりたい感情が
無限に沸きあがってくるっ♡

違いますっ…
私はそんなこと…

このままだとまた
流されてもっと
堕ちてしまう…

それだけは…
それだけはダメえ…♡

素直じゃ
ないわねえ♡

でもまだ
完全に堕ちない
なんてお姉さん
感動しちゃった♡

だから今日は…
お姉さんからご褒美
特別にあのお友達に
会わせてあげるわ♡

菜穂さん…!?

よかった…無事
だったんですね…!!

ほら感動の
再会よ♡



エ...エル...

ガクガク



心配しないで♡
天使の力でたっぷり
時間をかけて浄化すれば
元の姿に戻るわ♡

菜穂さん...
そんな...



スッ

じゃーん♡

あなたの親友
菜穂ちゃんです♡

なんと大切なお友達は
私の魔力で体を作り変えて
エルちゃん専用の
オナホールになって
もらってる最中なの♡

えっ...



ああそうそう...
その肉オナホの膣内...
とても気持ちいいのよ♡

大丈夫です...
私が助け...



中は暖かくて
にゅるにゅるの
ぷにぷに♡

ちんぽに絡みついて
すぐに精液びゅーびゅー
出しちゃうかもね♡



だって菜穂さんは
私の大切な...!!

ダメ...
それだけは...!!

助け...



エル...

助けて...!!

でももしおまんこ
中にたっぷり中出しでも
されたら肉体が完全に
オナホ化しちゃって...

フルフル

ぷにゅ

魂がその形で固定されて
もう二度と元には
戻せなくなっちゃうわ♡



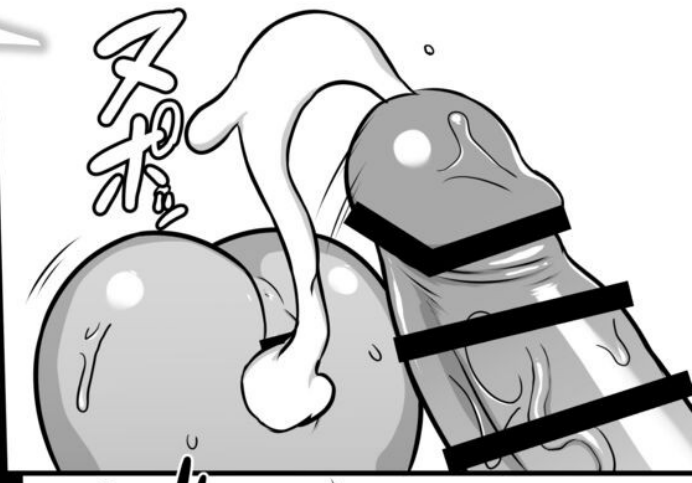




人間に…菜穂さんに
取り返しのつかない
ことをしたのに…

罪悪感が湧かない…
むしろこの背徳感が
たまらない…♡

大切な親友を手
に
かけるだなんて
天使失格ね♡



あーあ完全に
オナホになっちゃった♡



もうこの
気持ちに
抗えない…

いや…
違う…♡
ハッ

抗いたく
ない…♡



は…いよく
言えました♡

もっと…もっと
気持ちいいこと
教えてくださ…

ペットに
なります…♡
だから…



私は悪魔に…
デフォロス様に
屈します…♡



あああう!!

ズ

ア
ン

エルちゃんに刻んだ
淫紋の中に含ませた
悪魔の因子…

蓄積された汚れと
共にその身体に
解き放って…

天使から悪魔へと
作り変えてあげる♡



バキ

あ
バキ

ああ♡



グ
グ
グ

ギ
チ

ギ
チ

オ
オ

ズ
オ
オ



あ〜ん
素敵♡

とても可愛らしい
姿になったわね♡

今日からあなたの
名はイヴィルエル♡
私の可愛いペットで
従順な眷属よお♡

イヴィルエル…
それが私の…
悪魔としての名…

かしこまりました
デフォロス様…♡

きゃー
かわいー♡



すみません
デフォロス様：
今までの無礼を
お詫び：

そんなことは
どうだって
いいのよお♡

エルちゃんは何も
知らなかっただけ♡

こうして快樂に
堕ちてくれて私は
とっても嬉しいの♡



悪魔はね…自分の欲を
満たすとりつても
気持ちよくなれるの♡

エルちゃんの
性欲を私の身体で
満たして気持ちよく
なっただけ♡

それに…そんなに
おちんぽ元気に
勃起させちゃって♡

今すぐ射精して気持ちよく
なりたいてってバレバレよ♡

あゝ
ドゥ
ドゥ

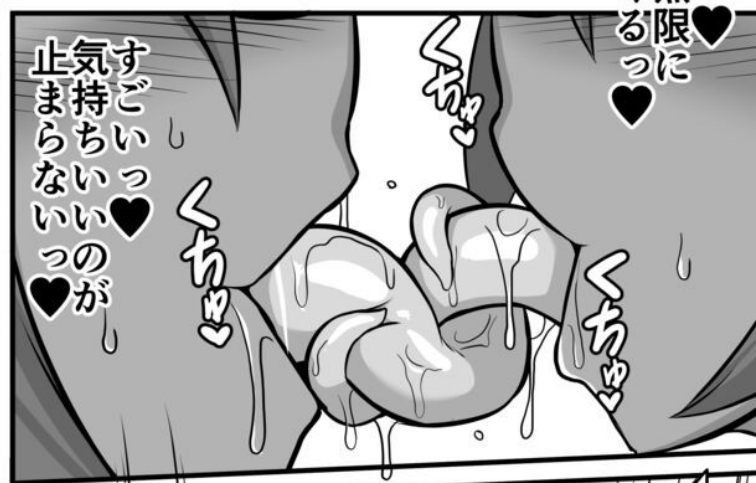
くぽ



デフロス様♡
べろべろさせて
ください♡♡♡

ん♡♡♡
いいわよ♡

欲望が♡
性欲が無限に♡
溢れてくる♡



すごい♡
気持ちいい♡
止まらない♡
のが♡

くちゅ♡

くちゅ♡



こんな素晴らしいものが
あったなんて♡
ギラッ

私デフロス様に
出会えて嬉しい♡
この方と出会えて
本当によかった♡

ナルナル♡



あっ♡

でるっ♡
でちゃうっ♡

ブチ♡

ブチ♡

パニ♡

パニ♡

精液っ♡
びゅーびゅー
出ちゃいます♡

たいわよっ♡
たっぷり出して♡

一緒に気持ちよく
なりましょ♡





あぁっ…♡
すごい量…♡

じわるな

満たされるう…♡

フフ…♡
最高のペットが
手に入ったわ♡

たまらないわね…
次はどんなことを
させてみようかしら…♡



えへへ…
なんでもします♡
デフォロス様の命令なら
なんだって従います♡

だからもっと…
もっと気持ちいいこと
教えてください♡

もっといっぱい
びゅーびゅーって
射精させてください♡